

# 阿蘇カルデラツーリズム「スローな阿蘇づくり」の概要

(平成15年7月～平成17年3月)

## 背景

阿蘇地区は、観光シーズンになるとメイン道路である国道57号線の交通渋滞が常態化していたことから、自家用車から公共交通機関へ乗換を促し、緑豊かな阿蘇国立公園内をゆっくりと、雄大な自然を満喫しながら散策出来るよう環境に配慮した公共交通体系の構築・整備が求められていた。

## 実験の概要

### 1. サイクルトレイン

JR豊肥線の熊本駅～宮地駅間、南阿蘇鉄道の立野駅～高森駅間は自転車と一緒に（普通乗車券のみ購入）に乗車することができるサイクルトレインを運行実施。

### 2. パークアンドライド

JR豊肥線肥後大津駅の駐車場にマイカーを駐車し、公共交通機関へ乗換を促す。「阿蘇カルデラフリーきっぷ」（往復半額割引：2日間有効・乗下車自由）を発売

### 3. 循環バス・接続バス

阿蘇12町村の6地域「小国郷・阿蘇谷・東部高原・南阿蘇（蘇陽・南郷谷・西原）」に分けて、各地域の駅や施設、農村、商店街を回る循環バスや地域、空港を結ぶ接続バスを運行実施。

### 4. 実験実施期間

平成15年度：10月18日～11月2日までの土・日曜日の6日間  
平成16年度：8月17日～8月31日までの15日間



## 実験の成果

平成15年度の6日間の実績は実験前同期比8.1%増、平成16年度の15日間実績は実験前同期比6.2%の増(台風の影響有り)となった。

利用者アンケートを実施したところ、全ての企画に満足度が高い結果を得られているが、マイカー利用者への周知が課題となった。

## 実験後の状況

循環バス・接続バスについては運行ルートの見直しを行い、期間限定の運行を企画。また、パークアンドライド及びサイクルトレインについては、同様のルートで期間限定の運行を企画。